

# 読

YOMIKYO  
Yrs.  
1962-2022

# 響

日本のトップオーケストラによる川崎公演！  
珠玉の名曲を、極上の演奏で。

読売日本交響楽団

# 川崎マチネーシリーズ

会場：ミュゼ川崎シンフォニーホール（JR川崎駅下車 徒歩3分） 開演：14時

第8回  
2023

3.17  
金

“コバケン”が十八番のチャイコフスキーで渾身のタクト！  
名手・仲道郁代がグリーグの人気協奏曲で共演。



間もなく83歳を迎える今も熱い音楽作りで  
絶大な人気を誇る“炎のマエストロ”

指揮=小林研一郎

Conductor= KEN-ICHIRO KOBAYASHI



豊かな表現力で聴衆を魅了し  
名実ともに日本を代表する名手

ピアノ=仲道郁代

Piano= IKUYO NAKAMICHI

©Kiyotaka Saito

# コバケンのチャイコフスキー × 仲道郁代のグリーグ

グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 作品16

チャイコフスキー：交響曲第4番 ヘ短調 作品36

チケット料金 S席¥6,000 A席¥5,000

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞芸芸術創造活動活性化事業）  
独立行政法人日本芸術文化振興会  
協力：ミュゼ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390

(10:00~18:00・年中無休)

<https://yomikyo.or.jp/>

プレイガイド

ミュゼ川崎シンフォニーホール 044-520-0200

(10:00~18:00)

<http://muza.pla.jp/>

第8回

2023

3.17  
金

# “炎のマエストロ”小林研一郎 入魂のチャイコフスキー 人気の仲道郁代がグリーグを弾く!

熱い音楽作りで人気を集める“炎のマエストロ”小林研一郎が登場!十八番のチャイコフスキーの交響曲を指揮し、生命力みなぎる熱いサウンドを読響から引き出します。さらに、日本を代表するピアニストの仲道郁代がグリーグの傑作協奏曲で共演し、瑞々しいタッチで名旋律を奏でます。平日の午後、極上のひとときを川崎でお過ごしください。

メインとなるのは、チャイコフスキーの交響曲第4番。「これまでで最良の作品」と作曲家自身が語るとおり、哀愁漂うメロディ、色彩感あふれる響きなどチャイコフスキーの魅力が詰まった作品と言えるでしょう。小林がエネルギッシュな指揮で、運命が重くのしかかる冒頭から終楽章の輝かしいファンファーレまでドラマティックに展開させます。チャイコフスキー作品を得意とし、幾度も本作を取り上げている小林ですが、近年ますます円熟味を深めて毎回新たな景色を私たちに見せてくれます。一音一音に魂を込める名匠のタクトが、躍動するリズムを生み出し、興奮のクライマックスへと突き進んで会場を沸かせるでしょう。

前半には、ピアノの名手・仲道郁代が登場し、グリーグの傑作協奏曲を弾きます。北欧のさわやかな情緒あふれる名曲で、劇的な冒頭から一気に聴衆を引き込みます。第1楽章の豪快なカデンツァでは、仲道の抜群のテクニックが繰り広げられ、聴衆を魅了します。「グリーグの音楽が昔から好きだった」と語るほど、この作品に情熱を傾ける仲道は、詩情豊かな旋律と透明感あふれる音色を惜しみなく発揮するでしょう。小林とはこれまで数々の名演奏を残してきましたが、今回も二人の息のぴったりあった熱演に期待が高まります。巨匠マエストロと実力派ピアニストの豪華共演を、どうぞお聴き逃しなく。



小林研一郎 (特別客演指揮者)  
KEN-ICHIRO KOBAYASHI, Conductor

問もなく83歳を迎える今も情熱的な指揮で、国際的に活躍し続けるマエストロ。2011年から読響特別客演指揮者を務める。福島県いわき市生まれ。東京芸術大学作曲科及び指揮科卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール優勝。欧州の一流楽団を多数指揮し、02年「プラハの春」音楽祭では東洋人として初めて開幕コンサートに招かれ、「我が祖国」をチェコ・フィルと演奏。ハンガリー国立響の音楽総監督、チェコ・フィル常任客演指揮者などを経て、日本フィル桂冠名誉指揮者、九響名誉客演指揮者、リスト音楽院名誉教授などを務めている。13年、秋の叙勲で旭日中綬章が授与され、20年にはハンガリー国大十字功労勲章(最高位)を受章。21年、恩賜賞・日本芸術院賞を受賞。



仲道郁代 (ピアノ)  
IKUYO NAKAMICHI, Piano

人気、実力ともに日本を代表するピアニスト。日本音楽コンクール第1位、ジュネーブ国際コンクール最高位、エリザベート王妃国際コンクール入賞。ピッツバーグ響、バイエルン放送響、フィルハーモニア管、ドイツ・カンマーフィルなど海外の楽団と共演多数。録音はレコード・アカデミー受賞作を含む「ベートーヴェン集成〜ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」「ドビュッシーの見たもの」ほか。著書に『ピアニストはおもしろい』ほか。ベートーヴェン没後200周年に向け「The Road to2027リサイタル・シリーズ」を展開中。音楽がヒラク未来代表理事、地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和3年度文化庁長官表彰、文化庁芸術祭人賞を受賞。読響とは共演多数。

## チケット料金

S席¥6,000 A席¥5,000

## お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390

(10:00~18:00・年中無休)

## プレイガイド

ミュゼ川崎シンフォニーホール 044-520-0200

(10:00~18:00)



## 会場

ミュゼ川崎シンフォニーホール(川崎)

神奈川県川崎市幸区大宮町1310

●JR「川崎」駅徒歩約3分、京浜急行「京急川崎」駅徒歩約8分

③ 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。  
■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合がございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。